

【coagari 企画】「中津川で働く若手社員とのゆるい交流会」を開催しました！

令和4年2月25日（金）、「社会人とは」や「働くとは」について、学生と年齢の近い社会人と交流しながら学べる企画を開催しました。

「中津川で働く若手社員」として、中央紙運輸株式会社の伊藤様、株式会社トライの熊崎様にご参加いただき、3人の学生の方と交流していただきました。

参加した学生からは、「地元で就職しようと思ったきっかけは何ですか？」「社会人になってから感じた学生とのギャップはどういうものがありましたか」といった質問がありました。それに対して、伊藤さんは「初めての就職で不安もある中で、自分の家族や友人がいる地元では落ち着くことができると思ったからです」とお話しいただき、熊崎さんは「責任感が大きく、自分の行動が会社の責任になるところが、学生と社会人の違いだと思います」とお話しいただきました。

交流会は、お互いのマイブームを紹介しあう場面もあり、終始和やかな雰囲気でした。

参加者からは、「アットホームな雰囲気で、社員さんのリアルな声を聞けたことで、自分が気づいてなかった地元の良さに気づくことができたのでとても良かったです」といった感想がありました。



域学連携の拠点施設「coagari」では、職業講話や学習会など、地域の方々と交流しながら、将来の職業選択の一助となるような企画を開催しています。こんな職業について知りたい！こんな話が聞きたい！というリクエストがありましたら、いつでもご連絡ください。